

人口と世帯数

56年2月1日現在

総人口 13,885人

男 6,903人

女 6,982人

世帯数 3,186戸

広 報



たまっくり

第247号

昭和56年2月23日

(毎月1回発行)



みんなで行う社教の集い

指定地区が

総括発表を

『みんなで行う社会教育の集い』の町の集いが、一月二十五日に中央公民館で行われました。集いには、地区実践委員や関係者約三百人が参加しました。

ふるさとの美しい自然を愛し、すぐれた文化を発展させ、明るく豊かな住みよい郷土を作ろうと、県の指定をうけて『社教の集い』が始まったのが一昨年の八月。今年度が最終年度となるため、沖洲・浜・芹沢・西谷・泉・宿の六指定地区が、二年間の総括報告をしたものです。

発表者からは、それぞれの地区に自主活動が定着しつつあり、地域ぐるみの連帯感が深まってきていることが熱っぽく語られました。

『社教の集い』は、「町の地域づくりに最大の道しるべとなるだろう」と町長が述べたように、今後の新しい地域づくりの一つのモデルとなりました。

主 な 内 容

「第二次玉造町振興計画」	2~4
第一回臨時議会開かれる	5
一せい放水で新春かざる	6
254人が大人の仲間入り	7
雨のなか98チームが力走	8
商工会だより	9
昭和54年度決算のあらまし	10~11
おしらせ	12~13
くらしの豆知識、出産・死亡	14

'81/2月号

ものとしの豊かさ求めて

『第二次玉造町振興計画』まともる

町では、八十年代の町政運営の基本方針として、「第二次玉造町振興計画」の原案づくりをすすめておりましたが、昨年十二月この原案がまともりましたので、町の総合開発委員会に諮問（意見をきくこと）しました。

このため、総合開発委員会

（大場正維会長）では、全体会議二回、部会（分科会）三回を開催し、内容を慎重に審議しその結果を二月五日に町長に答申しました。

町長は、この結果をふまえて、二月二十三日の第二回臨時議会に提出し、議会の議決を経て正式に「第二次玉造町

計画の背景

新たな町政運営を進めていくための「第二次振興計画」を策定するうえで、その背景となった主な社会経済的変化には、つぎの五つがあげられます。



総合開発委員会の全体会議の様子

第二次玉造町振興計画のあらまし

基本構想と基本計画

町では、昭和四十五年から「玉造町振興計画」を策定し、町民のみなさんのしあわせのための、社会づくり、人づくりを目ざして町政を進めてきました。

この「振興計画」を基本とし、途中二次にわたる改定をしながら各種施策を行い、農村地帯としては他に誇り得る文化的な生活環境と、社会施設の充実をみることであります。

八十年代の町政運営は、これまで進めてきた基本的方向

をさらに増進させながら、ものとしの両面から豊かな町づくりを進めることを基本とし、長期的な展望にたつて諸施策を計画的になしとげていくことが必要となります。そのための指針として「第二次玉造町振興計画」が策定されました。

の欲求…町民のみなさんの要望として、都市がもっている高い生産性と高度な医療や教育環境などの利便性と、農村がもっているうるおいのある近隣関係などの人間関係や自然環境がほどよく調和した社会づくりに期待がよせられています。

生きがいとコミュニティづくりに関心が高い…趣味やスポーツ、レクリエーション、文化活動などを通じ、多様な自

計画のねらい

主的欲求を満たし、生きがいのある活動により心のふれあう機会を求める傾向が高い。発展基盤の整備に期待が高まっている。…当町は風光明媚な自然に恵まれ、首都より八十キロメートル圏内にありながら、県西、県南方面に通じる交通が霞ヶ浦にはばまれ発展を阻害されている。しかし、霞ヶ浦大橋（仮称）の架橋の調

計画の期間

昭和六十五年を展望しつつ

昭和五十六年を初年度とし、昭和六十年を目標年次とする

五カ年計画です。

五つの柱をもとに

計画の課題と施策体系

「第二次玉造町振興計画」では、町政運営の基本方向と町民のみなさんの生活の中からうまれてきた要請等をふまえて、目標を定めて計画的に町政を運営していく必要があると考え、このたび「第二次玉造町振興計画」を策定いたしました。

私は、この計画を八十年代前半の町政運営の指針として、町民生活の一層の充実をめざし、心のかよったしあわせな町づくりに情熱を傾けて取り組んでまいりますので、今後とも一層のご理解とご協力をお願いいたします。

住みよい生活環境をつくる

新しい町づくりのために



町長 坂本 常蔵

私は、昭和四十五年に玉造町振興計画を定め、これを町政運営の基本としてみなさんのしあわせの為に社会づくり、仕事づくり、人づくりを目ざして町民福祉の充実に努めてまいりました。

水産業においても経済基調の変化により体質改善が迫られ、一方において高齢化社会への進展がめざましく進んでいるなど、大きな転換期を迎えております。

このような情勢の中で、町民各位の考え方は、価値観が多様化し所得の向上とともに「心」のゆとりや生きがいを重視する傾向が強まっております。新たな社会づくりを進めようとする気運も高まってきました。

そこで、このような変化に対応しながら町民福祉を充実していくためには、八十年代を展望した将来の町の姿を描

生活環境の整備

当町の生活環境は、幹線道路の整備や上水道の完備など他町村に誇れるレベルに達しています。

今後は、一・二級町道以外の道路の改良舗装整備や、国道三五号線バイパス建設促進、玉造出島間架橋建設促進などを進めます。また、今まで未整備課題の多い市街地の生活環境の整備など、都市計画の推進をはかります。そして、良好な市街地環境の確保とスポーツ・レクリエーション施設の充実をはかるため生活圏域の広がりに応じ児童

公園、近隣公園等の都市的公園の整備を促進します。交通環境としては、歩道の整備、交差点改良、道路標識、防護柵、道路照明、反射鏡等の整備等をすすめます。

一方、安心して暮らせる消防防災体制としては、広域消防と連携を密にし消防組織の充実をはかり、消火栓・貯水槽等の消防施設の整備を行うとともに、広域化複雑多様化する災害に対処して町防災会議を中心とした防災体制の確立に努めます。

健康で幸せな生活を築く

保健医療と社会福祉の向上

社会保障制度としての医療・福祉の充実、国県の制度のほか町独自の施策もあわせて

手当の支給などがそうですが、
今後は、第二次診療機関の充
実など救急医療体制の整備や、
専門医療施設の整備を促進し
ていきます。さらに自主的な
保健活動の拠点として「町保
健センター」の設置をはかり
ます。

一方、社会福祉については
積極的な施策と、きめ細かい援
助を関係機関と協力して推進
していきます。その一つとし
て、老人の地域福祉活動の拠
点としての「老人福祉センタ
ー」の整備促進や、「児童館」な
す。

◆豊かな心と知性をはぐくむ

＜教育・文化の向上＞

所得の向上にともなう生活
水準の向上、余暇時間の増大
を背景に、「もの」とあわせ
て「こころ」の豊かさが求め
られてきています。

こうした町民のみなさんの
要請にこたえて、社会教育の
推進やスポーツ・レクリエー
ション活動の推進、豊かな人
間性を育てる学校教育の充実
をはかります。

当町における学校教育の内
容は、施設・設備の充実にお
いてめざましく、小学校防音
校舎改築及び屋内運動場、プ
ールの建設など他町村に比べ
ていち早く整備されており、



大場会長より、答申書が町長の手に(2/5)

第二次玉造町振興計画 に係る答申書

総合開発委員会（大場正維会長）より2
月5日に町長に出された答申書は次のと
おりです。

1. 計画案について
ア、計画内容は現状を的確にとらえ、さ
らに住民意識のは握により課題を設定し、
目標と施策を定めた総合計画であり計画
内容は適当である。なお、基本構想の趣
旨が今後策定される実施計画のなかで十
分反映されることを要望する。
イ、計画を達成すべき方策として、役割
分担を期待していることは、多様化する
住民ニーズを満足させるためには不可欠
であり、住民とともに町づくりを進める
姿勢は高く評価できる。

2. 計画推進のための体制づくりについて
本計画の達成のためには、住民と行政
が一体となった活動が要請されているが、
主導的役割を果すものは町行政である。
従って、町の行政機構の良否は、本計画
達成の鍵を握るものといえよう。
町は職員資質の向上のための諸対策と
ともに行政機構の改善には常時留意し、
情勢の変化に即応できる体制づくりをす
めることが必要である。

域ぐるみのスポーツ活動の普
及につとめます。そのために、
社会教育施設の整備や、総合
運動場、町民球技場、町民野
球場などスポーツ施設の新設
・整備をはかります。
一方、「文化」に対する関
心の高まりをふまえて、伝統
芸能等の保存や芸術文化学習
の拡充を促進します。

◆生活を支える所得の向上を図る

＜産業の振興＞

四点を推進します。
(1) たくましい力をもった農業
を育成する。
(2) 霞ヶ浦の水資源開発と両立
する型での漁業の振興を図る。
(3) 地域経済に活力をもたらす
工業の振興を図る。

町区域の土地は、現在及び
将来のわたしたち町民にとつ
て、生活や生産を支える共通
の基盤であり限られた資源で
あるという認識にたつて、総
合的計画的な土地利用を推進
します。従って「土地利用基
本計画」を策定します。
交通体系の整備として、国
道三五号線のバイパス建設、
県道土浦・大洋線の整備なら

びに玉造出島間架橋建設等を
推進します。また、恵まれた
自然を活かす観光の開発を推
進するため、観光レクリエー
ション開発計画を策定します。
以上が「第二次玉造町振興
計画」の基本課題と施策体系
の概略ですが、計画の運用に
あたっては常に実効性を失わ
ないよう実施されることにな
っています。

◆豊かな町の土台をつくる

＜発展基盤の整備＞

昭和54年度一般会計決算など14議案を可決 第一回臨時議会

第一回臨時議会が一月二十四日から二十七日の四日間にわたり開かれ、上程された昭和五十四年度一般会計及び特別会計の決算に対する認定など十四議案が可決されました。

▼監査委員の選任

町監査委員の任期満了にと
もない、委員に並木正忠氏（
川向）を選任することに同意
がえられました。

▼町職員の休日及び休暇に関

する条例の一部を改正
町職員の休日及び休暇に関
する条例の一部が改正されま
した。

▼町職員の給与に関する条例

の一部を改正
昭和五十五年八月八日の人
事院勧告に伴い国家公務員の
給与改定が行われたため、こ
れに準じて町職員の給与改定
を行うために条例の一部が改
正されました。

▼町特別職の職員で常勤のも

の給与及び旅費に関する条
例の一部を改正
町特別職の職員で、常勤の
ものの給料月額改定を行う

ため条例の一部が改正されま
した。

▼町教育委員会教育長の給与

・勤務時間・その他の勤務条
件に関する条例の一部を改正
教育長の給料月額の改定を
行うため条例の一部が改正さ
れました。

▼町議会議員の報酬及び費用

弁償に関する条例の一部を改
正
町議会議員の報酬月額及び
会議費用弁償の改定を行うた
め条例の一部が改正されまし
た。

▼町児童公園の設置及び管理

に関する条例の一部を改正
農村総合整備モデル事業の
実施に伴って、児童公園が二
カ所設置されたことにより、
「公園の名称及び位置」を示
した別表に次の二カ所が加え
られました。

名所	位置
上山児童公園	玉造町大字芹沢
公 園	七八八番地の二
羽生児童公園	玉造町大字沖洲
公 園	一四番地

▼昭和五十五年度一般会計補正予算

前回までの一般会計補正予
算総額に四千七百四十一千円
を追加し、歳入歳出予算総額
が三十二億九千五百六十九万
五千円となりました。

▼歳入の補正額の主な内わけ

は次のとおりです。
総務費に一千四百二十二万五
千円の増。主なものは、一般
管理費七百四十一万五千円、
条例改正等による人件費など。

▼民生費に五百八十八万七千円

の増で、条例改正等による人件
費、老人いこいの家運営費な
ど。衛生費の二百七十二万七
千円増は、条例改正等による
人件費と行方郡医師会休日診
療所建設補助など。農林水産
費の三百四十八万三千円増
は条例改正等による人件費な
ど。土木費の百二十万五千円
減は人件費等の減。教育費の
一千七百三十六万三千円増は
小中学校の電気料等によるもの。議会費九十三万九千円減
は人件費等。

昭和五十四年度の一般会計
決算額は、歳入が二十八億四
千八百二十万円で歳出が二十
六億六千四百二十万九千円、

昭和五十五年度国民健康保
険事業特別会計補正予算
予算の総額へ歳入歳出それ
ぞれ二百五十六万八千円を追
加し、歳入歳出の総額が六億
二千四百三十八万二千円とな
りました。

▼歳入の内わけは、総務費に

百四十万三千円増で、条例改
正等に伴う人件費などの増に
よるもの。諸支出金の百十六
万五千円増は昭和五十四年度
療養給付費国庫負担金精算返
還金です。

▼昭和五十五年度簡易水道事

業特別会計補正予算
予算総額に歳入歳出それぞ
れ十五万円を追加し、歳入歳
出の総額が八千八百八十八万
四千円となりました。

▼歳入の内わけは、総務費の

うち給与関係費などの一般管
理費が三百六十七万一千円の
減となり、中央浄水場の計器
等修繕料として施設管理費が
三百六十七万一千円の増とな
りました。簡易水道事業費の
十五万円増は、手賀区管路の
止水栓新設工事代。

▼昭和五十四年度一般会計歳

入歳出決算の認定。
昭和五十四年度の一般会計
決算額は、歳入が二十八億四
千八百二十万円で歳出が二十
六億六千四百二十万九千円、

歳入歳出の差引残額は一億八
千三百九十九万一千円で翌年
度に繰越されました（詳しく
は十ページに掲載）。

▼昭和五十四年度国民健康保

険事業特別会計歳入歳出決算
の認定
昭和五十四年度の国保事業
特別会計決算額は、歳入が六
億六百七十三万円で、歳出
が五億二千八百六十三万五千
円、歳入歳出の差引残額は七
千八百九万五千円で翌年度に
繰越されました（詳しくは十
ページに掲載）。

▼昭和五十四年度簡易水道事

業特別会計歳入歳出決算の認
定
昭和五十四年度の簡易水道
事業特別会計決算額は、歳入
が一億七千六百七十九万三千
円、歳出が一億六千七百四十
万円でした。歳入歳出の差引
残額九百三十九万三千円で翌
年度に繰越されました（詳しく
は十一ページに掲載）。

▼昭和五十四年度町土地改良

事業特別会計歳入歳出決算の
認定
昭和五十四年度町土地改良
事業特別会計決算額は、歳入
が三十九万六千円、歳出が三十
九万六千円で、歳入歳出差引
残額なし（詳しくは十一ペー
ジに掲載）。

新春の行事・五題

一せい放水で新春かざる

消防出初式

町消防団恒例の消防出初式が、一月十一日に玉造中学校グラウンドで行われました。服装・規律点検が行われたあと、消防功労者と民間協力者の表彰が行われました。また式終了後、浜土地改良区内で一せいにポンプ放水があり、新春をかざるにふさわしい出初式となりました。

昨年の出初式 ラウンドから同体育館に変更は雨にたたられ、して行われましたが、ことし会場を玉造中グ



一せい放水で出初め

は晴天に恵まれ、自動車ポンプ六台と小型動力ポンプ二十二台、団員三百九十名が参加して盛大に行われました。

式は、午前八時半に松本副団長の開式のことで始まり、人員報告のあと、あいさつにたった町長は「消防団は町民の生命・財産を守ることに責務であり、団員皆さんのお力により、我々が安心して生活できることに對し心から感謝申し上げます。当町消防団は、団長を中心に訓

練第一主義にたち操法競技にも優秀な成績をおさめており、町民からの信頼も非常にあつく、それが玉造町民の大きな力になっている。今後とも消防精神をさらに発揮され、ますますの発展をお願い申し上げます」と述べました。

次に大和田団長は訓示のなかで、「昨年は他県において多種多様な火災が発生したが、当町においては九件発生し、いずれも火災を最小限度にとどめたことは日頃の訓練の成果である。本年においても訓練第一主義にたち、わが消防団発展のため奮起されたい」と、団員の士気をうながしました。そのあと、各分団ごとに服装・規律点検がおこなわれ、最後に消防功労者と民間協力者の表彰がありました。

なお、ことしは式終了後に、浜土地改良区内で、揚水を利用して自動車ポンプ六台、小型動力ポンプ二十二台による一せい放水訓練が二分間行われ、出初めを盛りあげました。表彰をうけた方は次のとおりです。(敬称略)

◎町消防団長一般表彰
若泉速：昭和五十五年九月九日の芹沢地内火災の際に、いち早く発見し消火栓により消火を行った。

教育長に渡辺正則氏

昨年十二月十七日に開催された第四回定例議会にて、町教育委員会委員に渡辺正則氏が選任され、今年一月二日付をもって教育長に就任されました。そこで就任にあたってのあいさつ文をご紹介します。



就任にあたって

さる十二月三十一日付で三十九年余にわたる教職を退職し、長い間町内の皆さんや関係各位からお寄せ頂いた御温情の数々が今更のよに思いおこされます。本当に有難うございました。続いて、一月二日付で玉造町教育長を命ぜられました。もとより浅学非才の身、御期待にそい得るや否や危ぶむものでございます。いまや、一般の教育に寄せる

これからは、町民の皆様の心を心とし、前任者の立派な足跡をけがさないよう努力するつもりです。一層の御指導御鞭撻の程をお願いします。

◎消防庁長官報償伝達

第一号報償：関野勇
第二号報償：田山忠、西尾金次、郡司進、山口昇、田山隆雄、栗原辰男、茂木昌、小津栄、橋本秀男、杉山亮、長峰実、川島義三、川島隆成、橘川捷一郎、小沼武男、高須昇
◎県知事表彰伝達(章記)
松本伝四郎(勤続三十年)、笹

二五四人が大人の仲間入り

「新成人の集い」

一月十五日の「成人の日」に、ことしも中央公民館で「新成人の集い」が開かれました。ことし町で新成人を迎えたのは二百五十四人で、そのうち二百十人が集いに参加しました。会場内の晴れやかな雰囲気につつまれながら、新成人たちは大人としての自覚を深めました。

「集い」は、町連合青年団長の根崎慎二さんと副団長の横田春江さんの司会で進められ、国旗・県旗・町章旗がそれぞれ新成人の手により掲げられ式が始まりました。

つづいて、新成人を代表して嬉喜久男さん(下宿)と八木恵美子さん(中山)のお二人に、成人証書が町長より授与されました。

町発展の為に

大いに飛躍を

あいさつにたった町長は「本日、ここに成人式を挙行するにあたり、二十歳を迎えられた皆さんに心からお喜びを申し上げます。皆さんは社会人として立派に成人となられ



祝辞を述べる町長

お礼の言葉を述べる関野泰子さん



ことも大事なことです。町勢も順調に発展してきており、八十年代は地方の時代といわれるように、これから新しい町づくりに進んでいかななくてはなりません。町発展のためには若いみなさんの力が必要であり、期待しています。大いに飛躍してほしい」と祝いの言葉を述べ、新成人をばげました。

公民としての

自覚を深めて

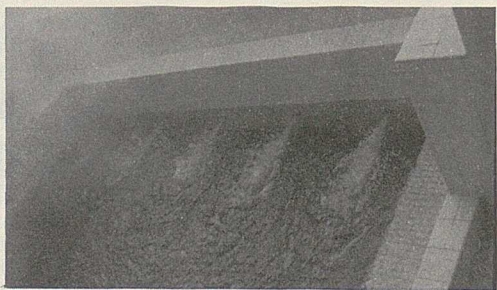
これに答えて新成人の関野泰子さん(根古屋)が「中学を卒業してから顔を合わせる機会もなかった多くの同僚がこうして一堂に会し、大人になったこの日を祝い合って将来の決意を固めることのできますことは、この上もない幸いです。来賓先輩の皆様のお祝いと激励のお言葉をいただき、私たちがいかに社会から期待され重要な役割をおつて

超音波風呂が登場

「天竜荘」に

老人いこいの家「天竜荘」に一月八日から超音波風呂が登場しました。超音波風呂は、圧力によって浴湯中に気泡群を噴射し、その気泡がこわれることによって生じる超音波(一秒間に一万回以上の微振動波)を利用したもので、からだにのびのびとした効果があり健康法にもよいということです。

▽温熱効果：からだのシンから温め万遍に血行をよくし新陳代謝を活発にします。
▽マイクローマッサー効果：筋肉のこりや疲れをとる疲労回復に役立ちます。
▽洗浄効果：肌の垢やよごれを毛穴のすみずみまできれいに洗い落とし健康な肌づくりに役立ちます。



5つの噴射口から気泡群を

雨のなか98チームが力走

第11回たまつくり駅伝

第十一回をむかえた恒例の「たまつくり駅伝」大会が、二月一日に行われました。玉造中学校前をスタートし、井上、上山、若海を通り加茂の踏切前がゴールとなる男子二十四キロメートル、女子十三・七キロメートルの距離で競われました。

今回の大会には、昨年の参加数六十四チームを大きく上回る中学校・高校・一般合



一位でゴールインした銚子商業のアンカー

わせて九十八チームが参加し、大会を盛りあげました。大会は、あいにくの雨ふる肌寒い天気の中で行われ、上、上山、若海を通り加茂の踏切前がゴールとなる男子二十四キロメートル、女子十三・七キロメートルの距離で競われました。

今回の大会の特徴としては、参加チームが多かったほかに参加の範囲も県外にまでおよび、町をあげての大会として定着してきたことがあげられます。

なお、男子では銚子商業高校が一時間十四分、女子は麻生中学Aが四十六分四十一秒で、それぞれ優勝しました。部門別の結果は次のとおりです(一)は昨年の優勝タイム。

▼中学男子
一位波崎一中1時間18分2秒(1時間20分22秒)、二位銚子南中1時間20分15秒、三位神栖二中1時間20分18秒、四位高校男子

▼高校男子
一位銚子商業高1時間14分11秒(15分13秒)、二位銚田一高A1時間16分21秒、三位石岡商業1時間17分43秒。

▼一般
一位日立建機A1時間14分57秒(1時間14分22秒)、二位日立建機B1時間18分45秒、三位日製土浦1時間21分30秒

▼町内
一位手賀青年団1時間37分5秒、二位コンドルチーム1時間38分44秒、三位パワーズチーム1時間39分2秒

▼中学女子
一位麻生中A46分41秒(48分8秒)、二位北浦中A48分3秒、三位美野里中A49分57秒

▼高校女子
一位銚田二高A48分17秒、二位波崎高50分8秒、三位石岡商業高A50分49秒



町の民生委員さん

このたび民生委員(児童委員もかねる)が改選され、昨年の十二月一日付をもって当町の民生委員に次の二十五名の方が厚生大臣より委嘱をうけました。

民生委員の仕事は、町の福祉行政の先端にたち社会福祉全般にわたる大事なもので今後三年間活躍いただくこととなります。

なお、民生委員の氏名及び担当地区は次のとおりです。(敬称略)

氏名 担当地区

山口みつ 荒宿

田山治夫 藤井

郡司五郎 根古屋

西谷徳次 西谷

根崎清 西蓮寺

理崎正己 新田・竹の塙

磯山哲雄 舟津・竹の塙

(第3)

曾根忠蔵 宿・横須賀

堀田市郎 新宿・小座山

「広報たまつくり」が入賞

県広報紙コンクールで

昭和五十五年度の広報紙コンクールで町の「広報たまつくり」が入賞しました。このコンクールに出品したのは、昭和五十五年二月号の広報紙で、内容は霞ヶ浦の浄化に関する記事が掲載されているものです。このコンクールは、毎年県の広報研究会で実施しているものですが、今回初入賞したものです。町では、これからの優秀な広報紙の発行をめざし、皆さんに親しまれるようがんばります。

14歳の誓いあらたに

玉造中で立志式

二月三日、玉造中学校体育館で立志式が行われました。立志式は、男子が十四歳(数え年十五歳)になり成人したことを示すために行われた昔の元服の儀式にならって、昨年から行われているもので、中学二年生百五十三名全員とその父兄が式に出席しました。新左工門校長は「何ものにもかえがたいものは諸君の持っている若さとエネルギーで、



壇上で誓いをのべる女生徒

諸君の今後の使命は、世界の人々から信頼される人間性豊かな教養を身につけることその一つ。きょうの誓いのことは、十年後、二十年後たつたときの「かて」となるよう、またその目的が達成されるよう期待します」との言葉をのべて、生徒たちをほげました。

それにこたえて、二年生全員が次々に壇上にあがり「僕のモットーは努力です」「私は忍耐ということばをいつまでも大事にしたい」などの、立志のことばを述べ、誓いをあらたにしました。

式典の途中、天井からつるされた紅白のくす玉がわられ、なかから「おめでとう立志式」「おめでとう一五三名」の幕がおりると、父兄の間から拍手がわきおこりました。

立志式は第一部「式典」、第二部「植樹の儀」、第三部「二カ年の歩み」の三部からなり、「植樹の儀」では校舎わきに建てられた「立志の森」に植樹を行い、第三部「二カ年の歩み」では生徒たちの司会で、



藤井子ども会の「もちつき大会」

玉川地区子ども会がもちつき大会

玉川地区の荒宿、根古屋、藤井、西谷、西蓮寺の六つの子ども会では、お正月の楽しい伝統行事を復活させようと、年末から年始にかけてそれぞれ「もちつき大会」をおこなっていました。



青色申告決算指導を実施中

(商工(会)だ(り))

現在、青色申告決算が二月十六日より三月十六日まで行われています。お申し込み済みの方は、商工会より指定されました日に、正しい申告資料をお持ちのうえご来館ください。

▼場所・期日
商工会において、二月十六日から三月十三日まで(日曜祭日を除く)

▼持参する書類
税務署より郵送されました五十五年の申告書・決算書とともに、前期決算書、申告書控、現金出納帳、売上、仕入、売掛、買掛、経費帳、国民健康保険納入証明書、生命保険、損害保険等の控除証明書、印鑑をご持参ください。

青色申告のおすすめ
○青色申告をすれば大きな節税ができます。
青色申告に認められた多くの特典を利用すれば、大きな節税ができます。
○青色申告ができる人

事業所得、不動産所得、山林所得がある人は青色申告ができます。

○つけなければならぬ帳簿
現金出納帳を中心とした「簡易帳簿」をつければよいことになっています。毎日記帳するものとしては、現金出納帳と経費帳だけです。

○青色申告の特典は
(1)青色専従者給与……白色申告者には、同じ事業専従者でも一定額四十万円が控除されるだけですから、支払った給料の全額が必要経費となる青色専従者給与と比べてみると節税できます。

(2)青色申告控除……一律に十万円が必要経費に上乗せして特別に控除されます。

(3)みなし法人課税

(4)その他多くの特典があります。

年末年始大売出しに際しましては、加盟店の方々のご協力を頂きまして誠にありがとうございます。

※歌謡ショー実施日
三月二十三日(日)

昭和54年度決算のあらまし

昭和五十四年度の町一般会計及び特別会計の決算が、一月二十四日から二十七日まで開かれた第一回臨時議会に提出され、認定されましたので紹介します。一般会計では、予算額二十七億七千六百二十九万五千円に対して収入率が一〇二・六％、執行率は九六・〇％でした。また、特別会計では、国民健康保険事業が収入率一〇七・九％、執行率九四・〇％、簡易水道事業が収入率一〇三・四％、執行率九七・九％でした。

一般会計

二十六億六千万円の使いみち

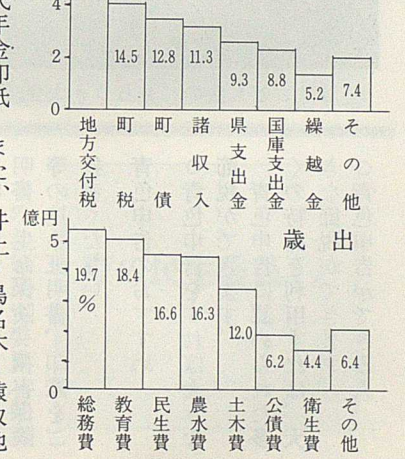
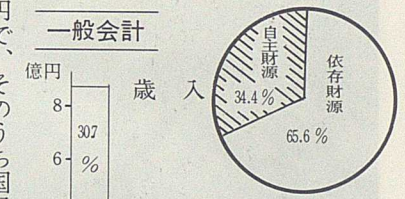
(歳入)

歳入のうちわけ

総務費に五億二千万円
教育費に四億九千万円

はこのように使われた

総務費へ…五億二千五百三十七万四千円
庁舎建設工事に二億七千三百三十万三千円、職員給与等の一般管理費に一億三千八百七十七万三千円使いました。
教育費へ…四億九千九百九十九万一千円
小学校費では羽たお金三億七千二百二十五万五千円



四十万円使いました。衛生費へ…一億一千七百二十五万三千円
ごみ処理組合負担金に一千五百九万二千円、各種検診等の予防費に一千四百四十二万八千円、さらに簡易水道事業特別会計への繰入金として三千八百九十六万一千円使いました。

(歳入)

歳入のうちわけ

二十八億四千万円はここから

地方交付税が八億七千万円
税が四億二千万円

自主財源
町税より…四億一千九百九十一万五千円
主なものは町民税の一億五千七百六十七万七千円、固定資産税の一億六千三百五十八万七千円などです。
諸収入より…三億二千四百七十七円
その主なものは国民年金印紙代二億二千三百三十九万八千円、学校給食費などの納付金

一般会計 26億円

六千二百五十四万四千円
繰越金より…一億四千九百三十六万二千円
前年度の繰越金によるもの
繰入金より…五千五百円
財政調整基金繰入金です。
その他…四千八百四十二万二千円
「財産収入」「使用料及び手数料」「寄附金」「分担金及び負担金」です。
依存財源
地方交付税より…八億七千四百百二十三万三千円
町債より…三億六千五百二十

残額は

歳入歳出の差引
残額一億八千三百九十九万一千円は昭和五十五年度に繰越しました。

町有財産の現況

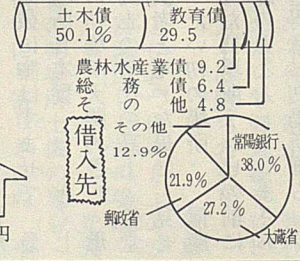
土地	面積 (㎡)	建物	面積 (㎡)
庁舎敷地	5.905	庁舎建物	865
消防施設	606	消防施設	652
学校	128.400	学校	21.573
幼稚園	9.407	幼稚園	839
公営住宅	4.674	公営住宅	892
公民館	4.703	公民館	2.620
その他の施設	28.974	その他の施設	2.275
山林	22.561	その他	729
野原	19.452	計	30.445
その他	113.693		
計	338.375		

機械器具及び基本財産の状況

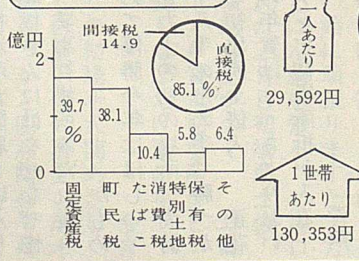
物品	台数	基本財産	金額 (円)
乗用車	1	財政調整基金	1億7811万2千
ライトバン	10	基本財産	74万4千
ダンプ	3	基本財産(育英)	2万1千
消防自動車	6	有価証券	20万
グレーダー	1	出資による権利	920万5千
ショベルローダー	1	出損金	695万8千
ブルドーザー	1	計	1億9524万
福祉バス	1		
計	24		

町債の状況

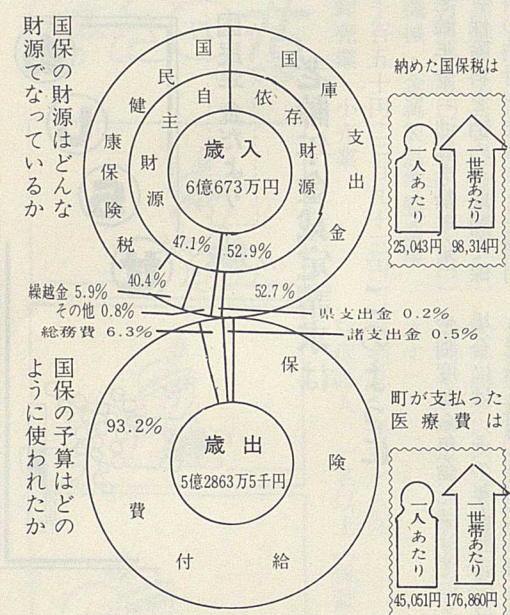
(昭和53年度末)
町債 15億8115万4千円



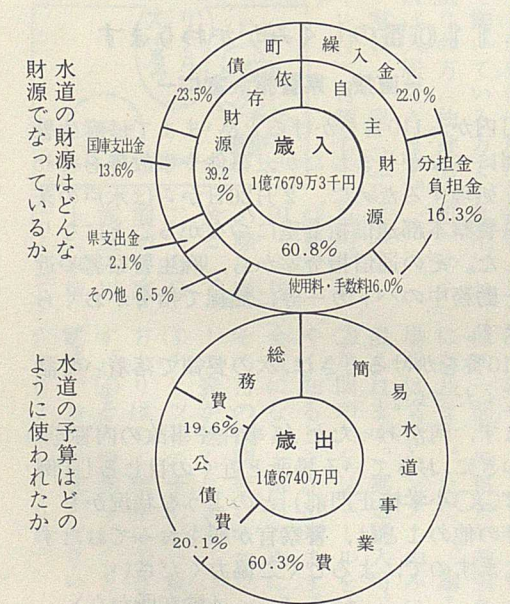
町に納めた税金



国民健康保険特別会計



簡易水道特別会計



町有財産及び物品の状況

土地	面積	建物	面積	物品	台数
水道施設	5.189㎡	浄水場	501㎡	貨物自動車	1
計	5.189㎡	計	501㎡	オートバイ	2
				計	3

土地改良事業特別会計

歳入 39万6130円
繰入金 39万6130円
歳出 39万6130円
事業費 39万6130円

国民年金だより

老齢年金裁定請求は

このように

老齢年金（通算老齢年金）は、保険料を納めた期間と保険料の納付を免除された期間が二十五年（昭和五年四月一日以前に生まれた人は、年齢に応じて二十四年から十年までに短縮されます）以上ある人が、六十五歳になったとき（六十歳から六十五歳未満で繰り上げて請求を希望するときは）に受けられることになっています。しかし、この要件を満たしたからといって、年金は自動的に支払われるものでなく、本人から年金の裁定請求をしていただくことが必要になっています。

老齢年金や通算老齢年金の裁定請求をする方法は、裁定請求書に必要事項を記入し、年金手帳（通算老齢年金の裁定請求をする方は、通算対象期間確認通知書、他の公的年

110番のしくみがわかります

一直接、県警指令室に一

町内から110番をかけると、いままでは麻生警察署につながりましたが、事件や事故等をより早く処理するために、2月26日からは水戸の茨城県警察本部通信指令室につながることになりました。その通信指令室から、麻生警察署や近くを勤務中のパトカー等に無線で指令が送られます。

110番をかけるときは、次の要領で落着いて話してください。

○まず、何があったか！（事件や事故の内容を）

○つぎに、おきている場所と近くの目じるし（例えば〇〇小学校正門前）どのような状況かを

その他のことは、警察官が順をおっておたずねしますので、よろしくご協力ください。

〈駐在所から〉

公民館俳諧教室

兼題「初場所」一月
精気漲る初場所かけて 豊山
た白星千代の富士 取
故郷の期待に多賀竜應え
晴れて初場所お開け けんじ
お相撲さんにはなぜなせ惚
れた 美事初場所みだれ髪
かめめ
せめて優勝今年はほしい
いき力士の初場所 尚詩
四十八手のどの手で勝つか
晴れの初場所土俵入 正花
客の年賀はうっちゃりおい
て テレビ初場所析が入る
青声
櫓太鼓に胸はずませて 急
ぐ初場所日本髪 とくじ
西の初場所大関めざし 燃
やす闘志の千代の富士 竹堂
裸装者と叱った母に 見せ
てやりたい初場所 信蔵
待った初場所テレビの前に
老の腕の力こぶ まさお
技も得意に初場所飾る ひ
いき力士の晴れ姿 藤娘

県産業別最低賃金

が改正に

県食料品製造業ほか七産業の最低賃金が、昨年十二月二十日に改正されました。一日の最低賃金（カッコン内は一時間）はつぎのとおりです。

- 食料品製造業 三千五百五十円（三百八十二円）
- 繊維産業 三千二百二十円（三百七十八円）
- 木材・木製品・家具・装備品製造業 三千六百十円（三百九十五円）
- パルプ・紙・紙加工品製造業 三千五百十円（三百九十三円）
- 出版・印刷・同関連産業 三千二百二十円（三百九十円）
- 窯業・土石製品製造業 三千五百五十円（三百九十四円）
- 機械・金属製品等製造業 三千五百五十円（三百九十三円）
- 卸売業・小売業

『国の進学ローン』

のご利用を

今春進学されるお子さまをお持ちの方は、『国の進学ローン』をお気軽にご利用なさってください。

▽利用できる方 高校・高等専門学校・短大・大学等に進学されるために資金を必要とされる方

▽融資額 一世帯あたり五十万円以内

▽融資期間 高校三年以内、大学四年以内（希望により期間内で一年以内の据置もできます）

▽利息 年八・八%

▽保証人 一名以上（保証人

住宅にお困りの方

はどうぞ

▽宿舍名 雇用促進事業団大野宿舎

▽場所 鹿島郡大野村奈良毛

▽形態 鉄筋コンクリート四階建 九棟建

▽入居要件 雇用労働者として働いている方で、住宅に困りの方（独身者も可）であれば入居できます。

▽家賃 一室（二DKバストイレ付）月額七千五百円、共益費二千円、入居の際には敷金として二ヵ月分前納。家族五人以上（事情によって

は四人以上）の場合は二室借用できます。

▽申込先 鉾田公共職業安定所（電話〇二九一（三）二一三八）、同麻生出張所（電話〇二九七（二）〇七三三）。

詳しくは申込先へどうぞ。

県民文化センター

あなたも「友の会」へどうぞ

▼入会するには

①住所②氏名③年齢④職業⑤電話番号を明記のうえ⑥年会費一五〇〇円を添えて県民文化センター友の会事務局（〒三三〇水戸市千波町東久保六九七）まで直接お出で下さるか、郵送（書留）してください。

▼会員特典

①文化センター主催（他主催の一部）の料金が割引になります。ただし、購入場所は文化センターのみに限られます。郵送購入可。

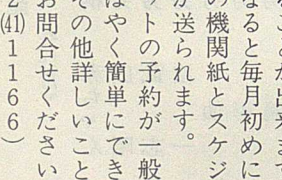
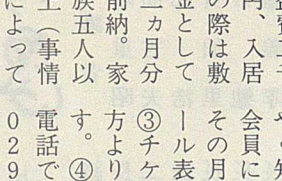
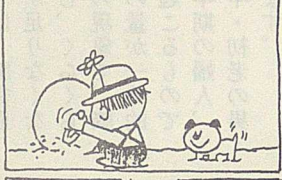
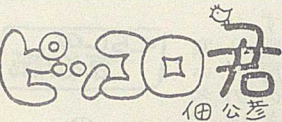
②年間のスケジュールをはやく知ることが出来ます。

③会員になると毎月初めに、その月の機関紙とスケジュール表が送られます。

④チケットの予約が一般の方よりはやく簡単に出来ます。

⑤その他詳しいことは電話でお問合せください（0292(4)1166）

晴れの初場所大関陣を狙う目玉の千代の富士 幾代
犀蘇の残りで御気嫌テレビひいき力士に勝ち名乗り 秋扇
ぐいとひきつけゆさぶりかけて 巨漢倒した初場所 光夫
晴れの初場所土俵の鬼も恋と情けにや寄りきれぬ 亨
年の始に頑張りますと 溝口
士かどばん胸を張る 翠峰
若も輪島も土がつく 翠峰
ホープ多賀竜初場所デビュー 強くはばたけ西の年 令音
とりの初場所大関めざし 今日も白星千代の富士 治水
土俵しつかと四股踏む千代の意気と度胸の初場所 房子
せめて初場所見て下さいと 老いた親へのお年玉 草女
貴賓席から拍手がとんで 春をゆさぶる国技館 常山
晴れの初場所新番付で 上る土俵の男振り 夜蝶
席題「風花」
春を封切る梅一輪に なぜに風花泣かすやら 幾代
鬢のほつれにちらちらついた 風花消えたまま 青声



くらしの豆知識

のぼせほてり

寒い冬、屋内で顔がほてったり、のぼせたりしたら、まず暖房のきき過ぎではないか—室内をチェックしてみよう。

暖房がきいた狭い部屋に大勢の人が集まり、熱気がこもってくると、上気して頭に血がのぼりくらくしたり、ぼおっとしたりすることがあります。また、のぼせは、お風呂で長湯し過ぎた時とか、寒いところから暖かい部屋に移り、急に暖まった時などに起こることもあります。

のぼせ・ほてりは、脳貧血つまり頭部の血が足りなくなつて、目まいがし、くらくらすのとは反対の現象で、脳に循環する血液の量が一時的にふえるために起こるものです。思春期や更年期の婦人、高血圧傾向の壮年・初老の男女によくみられます。

のぼせたら、部屋の空気を入れかえたりして室温を調節し、きれいな空気を吸って酸素を心臓や脳に送りこみます。長湯などでのぼせた場合は、その場で少しじっと静かにしていれば、たいいてい治つてしまいます。

くらくらするのは治つても、頬（ほお）の赤味がとれない場合は、両てのひらで、ほったをばたばたたいたり、軽くマッサージをしたりして、うっ血した血液を散らすようにすれば治ります。

のぼせること自体は、健康上、危険な兆候ではありませんが、動脈硬化や高血圧、心臓病があると危険を伴います。



休・祭日当番医

- 2/22 日曜日 根本医院 ☎50538
 - 3/1 日曜日 関野医院 ☎60102
 - 3/8 日曜日 塙医院 ☎50044
 - 3/15 日曜日 方波見医院 ☎50551
 - 3/21 春分の日 根本医院 ☎50538
 - 3/22 日曜日 根本医院 ☎50538
- (診療時間) 午前9時～午後4時まで

昭和三十八年一月二十三日第三種郵便物認可 定価一〇円

誕生おめでとう
いざいざいざ



おごやみき
申上げます



ところ	保 護 者	出 産
大和 田 政 久	大 場 重 昭	続 柄
古 渡 清 政	磯 部 吉 浩	長 男
千 ヶ 崎 五 左 門	仙 里 勉 孝	長 男
山 野 佐 内	義 正 一	長 男
飯 島 佐 内	藤 塚 義 道	長 男
塚 本 佐 内	石 川 文 義	長 男
西 谷 一 郎	鈴 木 孝 博	長 男
羽 生 一 郎	斎 藤 孝 博	長 男
川 島 一 郎	伊 貝 名 義	長 男
坂 本 一 郎	根 古 屋 時 茂	長 男
須 藤 一 郎	竹 の 塙	長 男
根 本 一 郎		長 男
貝 塚 一 郎		長 男
新 堀 一 郎		長 男
高 野 一 郎		長 男
飯 島 一 郎		長 男
岡 里 一 郎		長 男
長 峰 一 郎		長 男

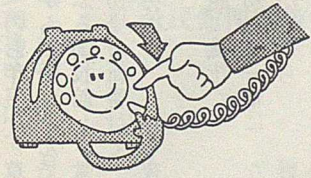
12月

ま 誠 吉 博	浩 武 広 赤
ゆ 明 篤 彰 仙	み 志 美 之 一 志 昭 ちゃん

12月

電話のじょうずな使い方

ダイヤルは途中で休まず最後まで



シリーズ⑧

石岡電報電話局

編 集 後 記

○「第二次玉造町振興計画」がまとまりました。町政の基本指針となる計画ですので、シリーズでご紹介します。

○新春は町恒例のさまざまな行事があり、カメラ片手にあちこちかけまわりました。シャッターを切る回数も多く、充実(?)した一カ月でした。

○せっかくなさきからご連絡をうけても、都合で取材に行けなかったり、掲載依頼がありましても、紙面の構成上ご要望に応じきれない場合もあります。ご了承くださいるようお願いいたします。

○立春も過ぎ、春の足音が間近に感じられます。

発行人 茨城県玉造町長 編集 企画商工課 印刷 柳さんゆう社印刷